

修了者の活躍事例

インタビュー日：令和5年11月14日

株式会社 旭精機

西山 隼 さん (34)

機械CAD科 (6か月訓練)

令和4年4月 入所
令和4年9月 修了

●修了者の声

ポリテクを受講して、異業種（飲食）からものづくり（設計）への転職ができました！

前職は飲食店（ファストフード）でキッチン&ホールとして働いていました。インターネットを通してCADに興味を持ち、CADを扱う仕事（設計）に就きたいと思うようになりました。しかしながら、高校生のころから飲食業一筋で仕事をしてきたため、全くの異業種である設計で自分が本当にやっていけるのか不安で、なかなか踏み出すことができませんでした。

そんな中、ポリテクセンターの元受講者である兄の紹介でポリテクセンターを知り、施設見学・体験会に参加しました。未経験でも一から学べ、しかも受講料は基本無料、何より興味のあるCADについて学ぶことができ、ここしかない！とすぐに入所選考に申し込みました。

ポリテクセンターでは、同じ目標を持つ同志達と充実した訓練生活を送ることができます！

6ヶ月の訓練生活で苦しいと思ったことは一度もありません。年齢、性別、前職など全く異なる同期や先輩・後輩とのコミュニケーションは楽しく、また、刺激を受けることができました。

CADについて全くの未経験者でしたが、周りの方々も同様に未経験者で、訓練中も丁寧に教えていただくことができたので、CADについてはもちろんのこと、機械に関する知識を多く学ぶことができました。現在の業務にも役に立っています。

将来、何でも任せてもらえるようなリーダー的な存在になりたいです！

弊社では、真空機器のメンテナンスや各種真空機器の販売や製造及び施工などを行っています。現在担当している業務は、その一部に過ぎません。3年後、5年後、10年後と自分に求められる仕事（能力）は今後増えていきます。そんな、会社からの期待に応えることのできるリーダー的な存在になることが、現在の目標です。

●採用者の声

株式会社旭精機
長崎サービスセンター
センター長

内山田 浩史さん



西山さんのほか、同じ時期にポリテクセンターからもう一名採用させていただきました。二人に共通していることは「やる気」に満ち溢れていたことです。やる気さえあれば、仕事で壁にぶち当たったとしても乗り越えていくことができます。このやる気が採用の一番の決め手です。

また、ポリテクセンターでCADを学んでいることが大きいです。全く知らない状態から教えるのとは、教育担当者の負担が違います。これからも、付加価値の高い訓練を期待しています。

会社概要

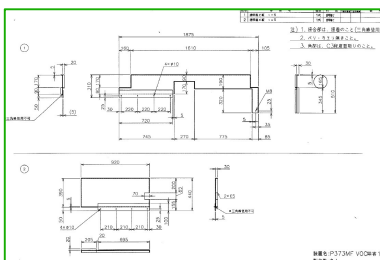
株式会社 旭精機

現在ポリテクの修了生2名が活躍

所在地 長崎県諫早市（本社：福岡県大牟田市）
企業理念 真空技術を通じて社会に貢献する
創立 1981年

<事業内容>

株式会社旭精機は、さまざまな産業で活躍する真空機器のメンテナンスに着目して創業しました。「医者が患者に接するように、真空機器もヒューマンな気持ちで見守って行こう」という考えが創業の原点です。故障による深刻なダメージを受ける前に定期的なメンテナンスを行うことで、お客様の安定した生産活動に貢献します。これからも、私たちは真空技術を通じて社会にいつまでも必要とされる企業を目指して努めてまいります。



西山隼さんの業務



工場を新しく建設する際に必要となる、被水カバーなどの設計を行っています。工場ごとにレイアウトが異なるので、設計する製品は一品一葉です。そのため、パソコンで図面を引くだけでなく、実際に現場に赴いて確認（測定など）し、現場担当者との密接なコミュニケーションを行いながら設計を行っています。設計した製品が納品され、問題なく組み付けがなされてはじめて仕事が完了となります。